

# Q & A

## 先生方のご意見・ご質問にお答えします

実教出版編修部

教科「情報」がはじまって、もうすぐ1年がたちますが、この間、編修部には全国の先生方から授業に関するさまざまな情報をお寄せいただきました。また前号の「先生方のご意見を募集しています!」には、ご質問や教科書に関するご感想などたくさんの反響をいただきました。

今回はその中から、特に問い合わせが多かったご質問について、Q & A形式でいくつかご紹介したいと思います。

### ●授業展開について

**Q. 授業計画案・観点別評価について参考になる資料はありますか。**

A. 小社Webサイト (<http://www.jikkyo.co.jp/>) の「情報科授業支援コーナー」にて、以下の教科書の年間授業計画案と観点別評価一覧表をダウンロードできます。ぜひご利用ください。

情報A・情報B・情報C・情報産業と社会・  
情報と表現・情報システムの開発・コンピュー  
ターデザイン

また、国立教育政策研究所のWebページ <http://www.nier.go.jp/homepage/kyoutsuu/index.html> では、『評価規準、評価方法等の研究開発(中間整理)』が掲載されています。

**Q. 実習に使えるような、HTML、画像編集等のフリーソフトを教えてください。**

A. 小社Webサイトの「情報科授業支援コーナー」にて、授業に役立つフリーソフトのリンク集を掲載しております(約60サイト)。今後も随時追加予定です。ぜひご利用ください (<http://www.jikkyo.co.jp/>)。

**Q. 来年度から情報教科がはじまり、不安に思っています。良い授業例があれば教えてください。**

A. 今号の授業実践をご執筆いただきました大阪府立生野高等学校の関本正則先生のWebページ「教科『情報』の実践報告」

(<http://www.geocities.jp/okugake/>) では、授業の記録を紹介されています。

そのほか、モラル・倫理指導に積極的に取り組んでおられる例として、兵庫県立西宮今津高等学校の例をご紹介します。

西宮今津高校では、まず、入学時の保護者同伴ガイダンス時に、小社発行の『インターネット社会を生きるための情報倫理』を配布して保護者にも情報モラルやマナーについて説明する時間を設けています。その後、授業においては、情報倫理の小テストを定期的にされています。

また、小社では、『インターネット社会を生きるための情報倫理』の各項末にある五択練習問題を演習できるExcelのマクロで作成したクイズをご用意しております。生徒の自習用としてぜひご利用ください。

※「インターネット社会を生きるための情報倫理」五択演習ツールは実教出版Webサイトよりダウンロード可能です (<http://www.jikkyo.co.jp/>)。

なお、小社では、先生方間での情報提供・情報交換の場として『「情報」授業支援セミナー』を全国で開催する予定にしております。教科書著者陣による、授業展開例・問題点の解決・実習用自作教材の作成などについての講座を聴講いただけます。ぜひご参加ください。

**Q. 学習がインターネットまで進んできたのですが、生徒がアダルトサイトにアクセスするのが心配です。フィルタリングの良い方法があれば教えてください。**

A. 以下、対応例をご紹介します。

①学校でフィルタリングをかけても家などでは自由につながるので、あえてフィルタリングはせずに、生徒が何かをしたら、その都度授業内容を切り替えて、倫理やモラルを教えている。

②「今、何してる？」(GRT)

(<http://www.007.jp/jp/index.htm>) というフリーソフトを導入し、定期的に生徒のコンピュータ画面をキャプチャしている。生徒にも、予めその旨を通知しておく、授業中にゲームで遊んだり、インターネットでいろいろなサイトを見ることが減った。

※「今、何してる？」はネットワーク環境(LAN)で利用するWindowsアプリケーション。クライアントパソコンのデスクトップ画像をリアルタイムにコントローラ上で表示、確認でき、ネットワークに関する専門知識がなくてもインストール後すぐに利用できるように、クライアントの自動登録機能などがある。

## ●専門教科「情報」について

**Q. 専門教科「情報」の教科書発行予定について教えてください。**

A. 実教出版では、「情報産業と社会」「情報と表現」「情報システムの開発」「コンピュータデザイン」の教科書を発行しております。

さらに、平成17年度用として「ネットワークシステム」と「モデル化とシミュレーション」の発行を予定しております。

準教科書としては、既刊「アルゴリズム」に加え、平成17年度新刊として「図形と画像の処理・マルチメディア表現」を発行予定です。

なお、普通教科「情報」の教科書としては、現行の「情報A」「情報B」「情報C」に加え、平成17年度新刊を発行いたします。

**Q. 来年度から専門教科履修となるため、周辺機器を新しく揃えたいのですが、必要な機器・ソフトについて教えてください。**

A. 教科書別に必要なソフト・機器を以下の表にまとめました。

| 教科書             | 必要な機器                                                                   | ソフトウェア                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 「情報と表現」         | イメージスキャナ<br>デジタルカメラ<br>デジタルビデオカメラ<br>プロジェクタ<br>カラープリンタ など               | ①ワープロ (Word, 一太郎など)<br>②表計算ソフト (Excelなど)<br>③プレゼンテーションソフト (PowerPointなど)<br>④メールソフト<br>⑤ブラウザ<br>⑥ペイント系ソフト (Photoshop, Photoshop Elementsなど)<br>⑦ドロー系ソフト (Illustratorなど)<br>⑧アニメーション作成ソフト (GIFAnimatorなど)<br>⑨3D系ソフト (shadeなど)<br>⑩動画編集ソフト (Premierなど)<br>⑪MIDIデータ作成ソフト |
| 「コンピュータデザイン」    | デジタルカメラ<br>イメージスキャナ<br>カラープリンタ など                                       | ①ワープロ<br>②プレゼンテーションソフト<br>③ペイント系ソフト (Photoshop, Photoshop Elementsなど)<br>④ドロー系ソフト                                                                                                                                                                                      |
| 「ネットワークシステム」    | ハブ (スイッチングハブ)<br>ルータ (LAN間接続・IP<br>マスカレードができるもの)<br>ケーブル (10Base-Tケーブル) | ①Webサーバソフト<br>②メールサーバソフト<br>③DNSソフト<br>④Proxyサーバソフト<br>※いずれもフリーソフトで十分。                                                                                                                                                                                                 |
| 「モデル化とシミュレーション」 |                                                                         | ①表計算ソフト (Excelなど)<br>②シミュレーション専用ソフト (STELLAなど)<br>(STELLA体験版は指導書CD-ROMに収録予定)                                                                                                                                                                                           |
| 「情報システムの開発」     |                                                                         | ①プログラミング言語 (Visual Basicなど)<br>②データベースソフト (Accessなど)                                                                                                                                                                                                                   |
| 「情報産業と社会」       | 座学が主ですので、特別に必要なソフト・機器はございません。                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                        |

表 専門教科に必要な機器・ソフト